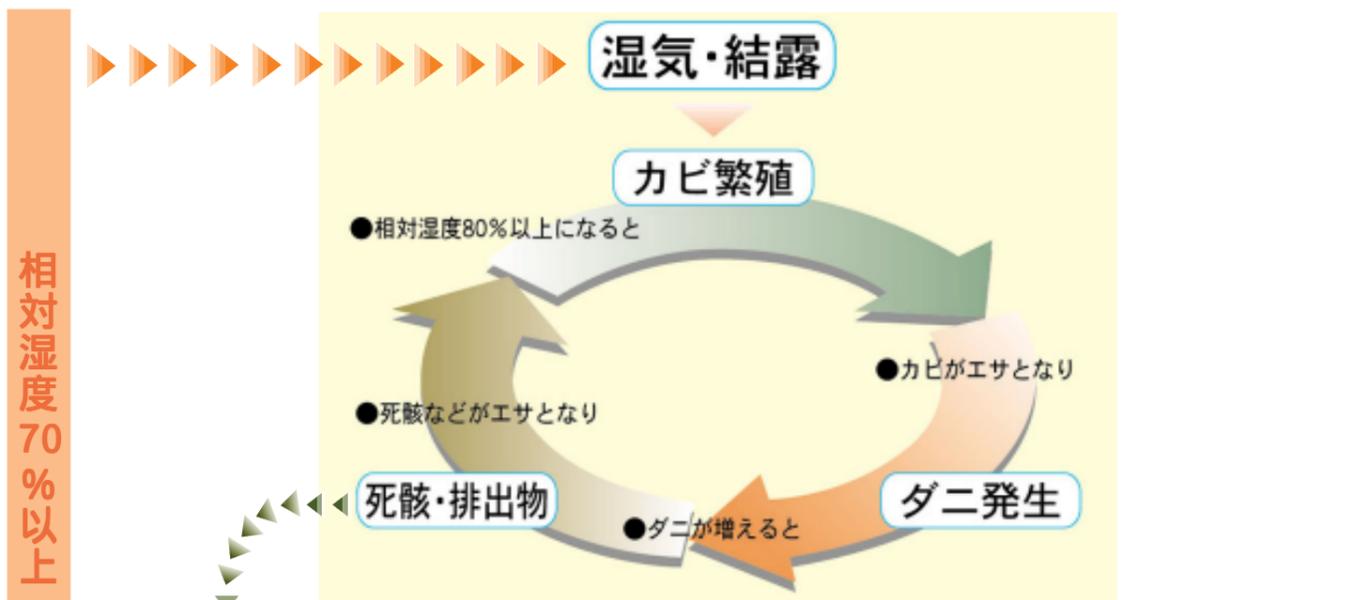


エコカラットはマンションにお住まいの方の悩みを解決します！

湿度環境が人に与える影響

湿気・結露の特性



相対湿度 70% 以上

相対湿度 70% ~ 40%

相対湿度 40% 以上

アレルギー

ダニの死骸や排泄物は、ハウスダストの約8割を占めるといわれており、アレルギーの原因に。特にアトピーや喘息に悪影響を与える。

ダニについて

<住宅内の代表的なダニ>……ヒョウダニ  
家の中のダニの約8割を占める。  
湿気を好み、熱に弱い。  
体長は0.1～0.5mm。カーペット1㎡に1万匹以上観測されることもある。

人間にとって健康で快適な湿度環境は  
湿度 40 ~ 70 % です。

乾燥

肌あれ

ウイルス被害

喉や鼻の粘膜損傷

湿度とインフルエンザウイルスについて  
インフルエンザウイルスは、室内の湿度50%以上で急激に減少します。

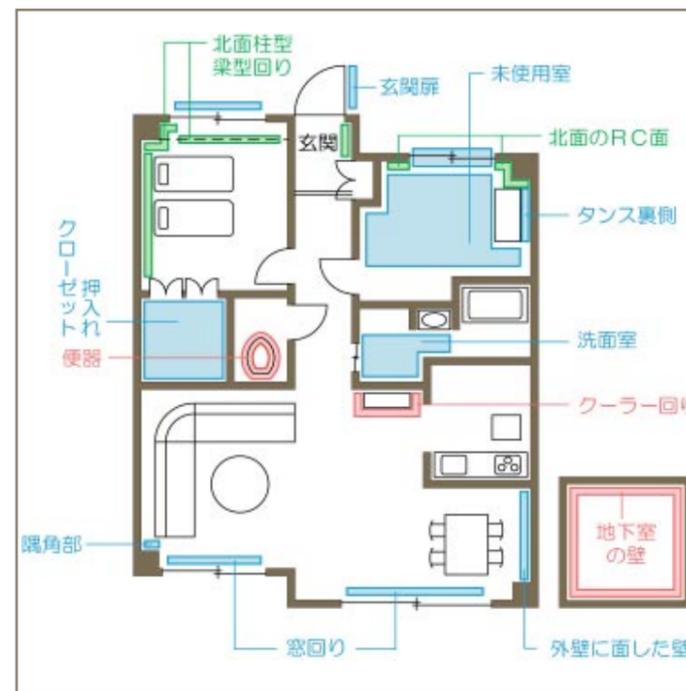
室内温湿度によるインフルエンザウイルスの生存率

湿度 \ 温度	10	22	32
湿度 20%	63%	66%	17%
湿度 50%	42%	4%	1%
湿度 80%	35%	5%	0%

G・J・Harper による6時間後の生存率  
(高野健人氏ほか「セミナー健康住居学」による)

結露

空気中の水蒸気が飽和に達すると結露が起こり、湿度が低い場所ほど結露しやすくなる。湿度の多い場所は結露が発生しやすく、カビ・ダニの繁殖を促進します。



- 冬場に結露が発生しやすい場所  
影響 = 建材類の劣化やカビが発生しやすい  
対策 = 外断熱・調湿・換気など
- 梅雨～夏場に結露が発生しやすい場所  
影響 = 結露 カビ ダニ発生悪循環に陥りやすい  
対策 = 内断熱・調湿・換気など
- 部は、夏冬とも結露が発生しやすい場所

エコカラット施工前

エコカラット施工後



結露によるクロスの剥がれ

